



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL/FAX 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードン R・マッキナリー

地区ガバナー 栃木 一夫

2023 - 2024 年度テーマ

クラブテーマ 「クラブを心のよりどころに」

クラブ会長 土師 幸士

本日の例会

「コロナ後の不動産市況について」

サクラエステート 代表 櫻井孝行 様

今後の例会（卓話）予定

8/9 「会員増強と DEI」

地区拡大増強委員長 嶋村文男 様

8/16 定款休会

8/23 会員卓話「地域防犯ボランティアについて」

本間俊弘 会員

8/30 ガバナー公式訪問

2023 年 8 月 2 日

第 1746 回例会

会長 土師 幸士

幹事 江連 雅孝



8 月お誕生日祝

16 日 (50 才) 中橋和大君 ・ 18 日 (74 才) 斎藤彰悟君

20 日 (48 才) 松丸 貴君

前回 (7/26 1745 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 2名 本多電子株式会社 代表取締役社長 本多洋介 様
本多電子株式会社 総務部 市川正文 様

◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席報告
43 名	0 名	4 名	36 名	7 名	83.72%	1743 回例会 欠席 3 名

会長挨拶 <土師会長>

・連日 35 度を超える猛暑が続いておりますが、皆様お具合如何でしょうか。十分にご留意を頂ければと思います。

本日は外部卓話ということで、本多電子株式会社の本多洋介様と市川様にお越し頂きました。先程少しお話しをさせて頂き、こ

の電子という言葉が出るだけで、私は心がドキドキしてしまうぐらい、今日の卓話を楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ致します。

一昨日は、米山奨学生イマンさんの歓迎会が行われました。今年度はメンバーの懇親に力を入れたいと思っており、歓迎会も含



め、こうした懇親の場が持てたことを大変ありがたく思っております。

企画頂いた中村さん、またハラルのお店
の調査から準備運営まで行って頂いた松丸
親睦委員長はじめ委員の皆様にご心から感謝
を申し上げます。

さて、今年度は地区の方針として栃木ガバ
ナーより、一つの命題を頂いております。
クラブの中長期計画を立てなさいというこ
とで、この東京浅草中央ロータリークラブ
を、5年後、10年後、更には30年後、ど
ういうクラブにしていくかを皆で考えてい

く必要があります。

9月6日の例会でクラブフォーラムの予定
をしており、この中長期計画についてメン
バー皆様方と共に、色々な意見を出し合い
たいと考えております。恐らく今日の例会
の最初の次第も早めに終わり、卓話まで5
分～10分程時間があると思いますので、
是非、各テーブルにおいてこの時間をご活
用頂き、我がクラブの将来像をお話し頂け
ればと思います。

宜しくお願い致します。

幹事報告<江連幹事>

- ・次週、例会終了後に第2回理事・役員会
を開催致します。該当される方はご出席
の程、宜しくお願い致します。

- ・クラブ事務所の電話が変更されました。

新しい電話番号は

03-3847-0154です。FAXと共用になり
ます。

ニコニコボックス

<土師会長、江連幹事>

- ・本日の卓話『「聞こえない音」の世界』
本多洋介様、どうぞよろしくお願ひいたし
ます。

<古谷、後上、浜中、原田、五十嵐、岩戸、松丸、 松本、中橋、中村、斎藤、佐藤、澤野、立野、 常見、内田、上野、海内、渡辺、吉沼>

- ・本日は、本多洋介様の卓話『「聞こえない
音」の世界』です。本多様よろしくお願ひ致
します。

<本間、片岡、桜井、関原>

- ・東北復興支援継続を！

<親睦委員会>

- ・月曜日にイマンさん歓迎会にご参加頂い
た皆様、ありがとうございました。会費
の余った分はニコニコさせていただきます。



「聞こえない音」の世界



本多電子株式会社 代表取締役社長
本 多 洋 介 様

人には聞こえない音「超音波」。意外に身近な所で超音波技術は利用されています。不織布マスクや半導体などのものづくり、胎児の成長を観察するエコーや、点滴や透析の気泡検知などの医療分野、釣りやプラモデルなどの趣味の分野など、超音波技術は様々なシーンで活用されています。

本多電子は、超音波応用機器の総合メーカーとして、魚群探知機、医療診断装置、超音波洗浄機、超音波カッターなど、国内外に独自の超音波製品を展開しています。

本多電子は、得意技を極める「一寸法師の針」、パートナーと切磋琢磨する「ネットワーク」のふたつの考えを持っています。自社では超音波のコア技術である「圧電セラミックス」を自社開発・生産することで、独自製品のベースとしています。特化すべき能力以外は、別の得意技をもったパートナーに協力してもらうことで補完し、互いが成長できる「共進化」の関係を深めてゆきます。

その原動力は人です。本多電子は社員が成長できる場をつくる事を通じて、次代のリーダーを育て、継承、発展して行きたいと考えています。